

# 県労連 あおもり

2014年7月5日 第286号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)  
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234  
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円  
1992年10月30日 第三種郵便物認可  
本紙の購読料は組合費に含まれています。



デモ行進で市民にアピール

## 憲法破壊クーデターの阻止を!

### 集団的自衛権と解釈改憲を許さない 青森集会に二〇〇名

解釈改憲による集団的自衛権行使容認を閣議決定で強行しようと自公与党が協議。閣議原案の文言調整に入るという緊迫した情勢の中、6月18日に青い森公園で200名以上が参加して、「集団的自衛権と解釈改憲を許さない青森集会」が開催されました。

集会は、憲法ネットあおもり・憲法を守る青森県民の会・県労連・県9条の会・青森市9条の会連絡センター・首長9条の会・共産党や社民党など10団体による共催。5月28日に続く第2弾の行動でした。まともな国会議論もなく、与党だけの密室協議を通じて、一内閣の閣議決定による解釈改憲で集団的自衛権行使を容認するのは憲法破壊クーデターと呼ぶべき暴挙そのもの。全国各地の反対・阻止運動と同様に青森県内でも反対運動を集めています。同集会は

## 東通原発再稼働反対

### 6・28首都圏大行進へ連帯集会

6月28日、青い森公園で「NONUKES DAY 通原発を再稼働させな! 青森集会」を開催、100人以上が参加して中心街をデモ行進しました。



市民の関心を集めデモ行進

主催は、核燃料サイクル施設立地反対連絡会議。核燃・原発問題住民運動青森県連絡会の各地域7団体が共催・賛同。同連絡会議代表委員の一人、奥村

その一環です。

集会では、県会議員で県・市町村長9条の会の古村一雄氏が主催者を代表してあいさつ。「集団的自衛権行使は自衛隊を海外の戦争に派兵するものであり、これまでの法治国家から、ならず者国家へ陥れるもの。全力で阻止しなければならぬ」と訴えました。県教組など3団体からの

決意表明と集会アピール採択のあと、デモ行進。「戦争反対!」「解釈で憲法壊すな!」「閣議決定やめろ!」「平和を守れ!」など、シュプレヒコールを響かせ市民に力強くアピールしました。

## 総会に県内から72名 核燃料サイクル施設立地反対連絡会議

6月14日、「核燃料サイクル施設立地反対連絡会議」の総会が開催され、県内各地から72名が参加しました。総会に先立ち、



谷崎事務局長が方針提案

原発の再稼働阻止、原発即時廃止を訴えました。

総会は、昨年度前任者から受け継いだ谷崎嘉治事務局長が総括と方針を提案。当面する「首都大行進NONUKES DAY」に呼応し、6月28日に開催される「東通原発を再稼働させな!青森集会」の成功を呼びかけました。

府の施策を断罪しました。むつ、十和田、横浜、弘前などの地域代表らも次々発言。特に、東通原発に隣接するむつ、十和田の代表は、皆さんの避難計画を強く批判しました。市民の関心は高く、デモ行進に、沿道からときおり拍手がわきました。

## 森 軍事パレードに抗議

### 青 横断幕カプラド掲げて

5月31日、陸上自衛隊第9師団が創立25周年を記念して青森市の繁華街通りで軍事パレードを強行しました。昨年に続き2回目。

集まった市民に日の丸の旗を持たせ、レンジャー部隊や装甲車など50両もの軍用車両が走行。この軍事パレードは、安倍政権が集団

福島事故、既に3年 全労連の原発立地県代表者会議が初めて福島で行われた。いわき市で全国連絡センター代表の伊藤氏の講演を聞いたとき、意見交換。翌日には福島第二原発を過ぎ、第一原発近く帰還困難区域のバリケードに囲まれた地点まで行ってきた。避難指示解除準備区域である楡葉町の竜田駅では、JRの電車が試運転なのか入線してきた。とみおか駅ではホームへの連絡通路の真ん中の高さまで津波が到達した跡が残っていた。そこかしこに流された車や道路をふさぐ家そのままとまっている。30年以上前から原発の危険に警鐘を鳴らしてきた人たちがいる。早川篤雄さんたちだ。彼は「起こるべくして起こった。よくぞこの範囲でとどまってくれた、奇跡だ」と語っていた。彼は、お寺の住職である。檀家の全員が避難しており、いずれお寺は終息せざるを得ないと、話していた。誰も責任を取らない状況の中で無念を抱えている人たちが数多くいるかと思うと、決して忘れてなどしてはいけないと強く思う。青森金曜日行動は、7月4日で100回目を数えた。あきらめることなく続けていくだろう。やり方はそれぞれ違うが、八戸・十和田・むつ・五所川原・弘前でも声を上げ続ける人たちがいる。(立)

# 県内ほとんどもを訪問

## 14年原水爆禁止国民平和大行進

14年原水爆禁止国民平和大行進を、例年通り6月1日に北海道から引き継ぎました。今年は、引き継ぎ前の5月29日から開始して40自治体中39自治体を訪問し、県内ほとんどの地域を歩きました。

昨年まで行進・訪問できなかった9自治体を回ろうと、下北原水協は3日間の日程で佐井村・大間町・風間浦村・東通村を訪問、半島を一周しました。西北五



鹿内青森市長を訪問し懇談  
森森原水協は青森市原水協禁止の会と共同で六ヶ所村・横浜町を。残るは西目屋村です。訪問を含めすべて実現したいと、猪股文子県原水協事務局長は抱負を語っていました。大間町では、職員から集めた署名25筆を用意し副町長

が待っていてくれました。東通村では4人で意気高く行進、窓から手を振る住民も。蓬田村では行進団を村長が出迎え、行進旗を持ち一緒に行進。県内初の首長行進参加の実現でした。中泊町では、初訪問にもかかわらず、署名58筆と賛同金を準備して、待っていてくれました。六ヶ所村では村長が対応し「原爆は

あつてはならない。運動を強めて、子どもたちに核兵器のない世界を残して欲しい」と話し、ペナントに記名をしてくれました。日本海コースの通し行進者・山内金久さんは引き継ぎ集会で、いつもトランペットを演奏。太平洋コース通し行進者の山口逸郎さんは「82歳、82日間行進！東京に向かいます！」と大声で手を振り、話しかけながら行進。お二人には勇気を戴きました。(県原水協会長・谷崎嘉治)

### 講演と総会開催 青森生存権裁判を支援する会

6月21日、青森生存権裁判を支援する会総会が開催されました。総会に先立ち弁護団事務局長・葛西聡弁護士が講演。講演の中で「寒冷積雪地域の高齢者生活は

総会に移り、支援する会事務局長の神牧人さんが、最後まで傍聴席を満席に、署名の達成、街頭宣伝の継続、組織と財政の拡充が今後とも欠かせないなど、方針を提案しました。全議案を満場一致で採択後、デモ行進も行いました。

### 青森が全労連自動車共済の重点県に

全労連は、労働者の生活と権利を守る運動に欠かせない「組織と財政の確立」は喫緊の課題と位置づけ、全労連共済の活用を訴えています。昨年の重点県は4県。自動車共済の代理所目指し、一定の成果を収めました。今年は、重点県が10県に拡大され、青森も組み込まれました。県労連としては自主共済を

もっている医労連、自治労連、全教、国公を除く全単産・単組を対象に、7月の初任者研修後に活動を開始します。各組織の拡大と財政確立という観点も含まれていることから懇談を深めながら積極的に進めていきたいと



総会後デモ行進



参加者で記念撮影

### ~県労連・保険医協会~ 第17回カレイ祭り大会

6月8日、今年17回目を数える県労連・保険医協会共催の「カレイ祭り大会」が行われました。漁場は野辺地漁港沖。入賞者は次の通りです。

- カレイ総重量賞Ⅰ位・澤田幸隆、2位・高橋辰佳、3位・秋元裕太。カレイ大物賞Ⅰ位・久保明、2位・箱石裕、3位・秋元満則。アブラメ大物賞Ⅰ位・羅仕文、2位・久保空司。ユニーク賞Ⅰ北田成治。

### 第284回 まちがいがし

ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いて下さい。余白に職場の様子や最近の出来事などを、ぜひお寄せ下さい。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。

第281回の答と当選者《答え》やぐらもち 《当選者》19通の応募で全員正解でした。当選者は次の方々です。おめでとうございます。今晴美(ひだまりユニオン)、成田美貴子(年金者組合家族)、笹恵美子(高教組)、長内幸子(建交労家族)、対馬肇(自治労連)



お詫び 間違って前号(6月号)で、締切日前の第282回応募を発表してしまいました。今号では第281回パズルの答と当選者を発表します。お詫びいたします。



### 組合員を頼りに

本採用になるため頑張っています。(笹恵美子・高教組) 雪がとけ 高校野球が終わり、あと残すのはタイヤ交換。(ひだまりユニオン・山谷愛子)

風邪をひき、ガラガラ声になってしまった。(建交労・中村龍平) 労働者にとって、とても厳しい状況です。暮らして春よこい。(今晴美・ひだまりユニオン) 9泊10日で 大型客船クルーズの旅に行ってきました。(長内幸子・建交労家族) 早くホッケ釣りに行きたいです。(工藤順勝・私教連) 消費税が 8割へ増税後、初の応募です。たかが3割、されど3割。

春は「三人の日」と書いて仲良しの意味があるそうです。(宇部好子・県教組) 雪が消え、自転車が使用でき新聞配達に楽に。(細川弘彦・年金者組合) コートは不要かな。でも、まだ寒い。(年金者組合・記田ゆり子) 妻と二人で イモ植えをした。翌日は腰、膝が痛かった。(岡本猛・年金者組合) 安倍政権は 超危険な道をたどっています。(成田保・県生連)

今年も一緒に ガンバロー！ヨロシク (一戸茂実・自治労連)

**サマーキャンペーン 2014**

期間：2014年6月1日～7月31日

- 対象者に「シリコンスチーマー」を無料でプレゼント!
- 更に抽選で3,100名に「カタログギフト」「UCギフトカード」をプレゼント!

東北労働金庫青森県本部  
青森市本町3-3-11 ☎017(777)6165